

領域	科目名	単位	時間数	対象学年	開講時期	担当講師
統合分野	看護管理と看護研究	1	30	3年次	4月	大野 美穂 泉 早苗 石井美香子
授業概要 対象者に質の高い継続したケアを提供するために、対象者を取り巻くあらゆる資源を有効利用し活用しなければならない。本科目では、看護マネジメントについての基礎的考えについて学ぶ。また、人権を尊重した行動が出来るためのホスピタリティの視点に立った考え方と行動の実際を学び、卒業後の自分のあるべき姿の動機付けとする。 3年次の実習を通して事例研究に取り組み、看護に対する考えを深める。						
到達目標 1. 対象者への安全で質の高いケアを提供するための組織・体制について説明できる。 2. 看護専門職の機能や役割が発揮できるための看護管理者の役割について説明できる。 3. 医療、看護ケアの安全管理、保健・医療・福祉の地域連携体制と継続看護について説明できる。 4. ホスピタリティの概念を理解し、看護専門職業人としての自己の姿勢について考えることができる。 5. 先行研究や看護理論を活用し、演繹的に看護実践を行い、研究論文としてまとめることができる。						
使用教材 テキスト：①系統看護学講座 看護の統合と実践 「看護管理」 (医学書院) ②ひとりで学べる看護研究 (照林社) 参考文献等：日本看護協会監修：看護者の基本的責務 定義・概念/基本法/倫理 (日本看護協会出版会) 松本 孚、森田 夏実：看護のためのわかりやすいケーススタディの進め方 (照林社) 南裕子、野嶋佐由美：看護における研究第2版,日本看護協会出版会、						
評価 【看護管理】 筆記試験、課題レポート、出席状況や授業中の態度も加味して総合的に評価する。 【看護研究】 評価表による評価、発表会の参加態度、研究の進捗状況や提出状況など総合的に評価する。						
授業計画						
時間・回数	授業内容					方法
2時間・1回	1.看護とマネジメント 1)看護管理とは 2)マネジメントのプロセス、サイクル 3)看護におけるマネジメントの変遷 4)組織とマネジメント 5)リーダーシップとマネジメント 6)組織の調整 7)組織と個人					講義
4時間・2回	2.看護サービスのマネジメント 1)組織目標達成のマネジメント 2)病院の組織と看護部の組織 3)看護職員の職務 4)看護提供システム 5)看護単位の機能と特徴 6)看護の人員配置基準と看護サービスの評価 7)人事労務管理 勤務時間管理、雇用形態、ワーク・ライフ・バランス					講義
	3.物的資源管理 1)施設・設備環境 2)物品供給システム、SPD 3)医療用機器等の管理					講義

領域	科目名	単位	時間数	対象学年	開講時期	担当講師
統合分野	看護管理と看護研究	1	30	3年次	4月	大野 美穂 泉 早苗 石井美香子
時間・回数	授業内容					方法
	4)薬物の取り扱いと管理 5)危険物の管理、⑥廃棄物の管理 4.情報のマネジメント 1)情報の種類と管理 2)守秘義務、プライバシーの保護 3)情報開示への対応					講義
2時間・1回	5.看護ケアのマネジメント 1)看護基準、看護手順 2)看護必要度評価 3)診療報酬と看護					講義
2時間・1回	6.保健医療福祉チームとの協働 1)多職種との協働 (1)チーム医療の推進に関する考え (2)医療チームでの情報の伝達・共有 (3)多職種のチームワークとコミュニケーション 2)多職種チームワークにおけるクリティカル・パスの役割 3)医療の質の評価；病院機能評価、患者満足度評価					講義
2時間・1回	7.ホスピタリティの概念と専門職業人としてのマナー 1)ホスピタリティの概念 (1)サービスとは (2)QOL とホスピタリティ (3)医療福祉における顧客満足度 (4)医療福祉におけるもてなし 2)患者の権利の尊重 (1)患者の権利 (2)インフォームド・コンセント (3)倫理的管理 3)専門職業人としてのマナー (1)看護師に求められるマナー (2)クレーム対応と安全管理 (3)サービスの品質と顧客の期待、接遇 (4)看護師自身のマネジメント（健康管理）					講義
2時間・1回	8.看護職者の教育とキャリア開発 1)キャリア形成 (1)クリニカル・ラダー 卒後教育、現任教育、生涯教育 (2)専門看護師、認定看護師 2)臨床における看護職員の人材育成の実際					講義
1時間・1回	筆記試験（45分）					

領域	科目名	単位	時間数	対象学年	開講時期	担当講師
統合分野	看護管理と看護研究	1	30	3年次	4月	大野 美穂 泉 早苗 石井美香子
時間・回数	授業内容				方法	
【看護研究】 2時間・1回	1.事例研究のテーマ選定 1)自己の研究課題の明確化 2)文献検索、研究目的の明確化				演習	
2時間・1回	2.研究計画書の作成				演習	
7時間・4回	3.論文の作成				演習	
4時間・2回	4.研究発表				演習	
備考						